

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム 鏡地

作成日 : 令和 5 年 6 月 2 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援について、事業所の方針を入居時に本人や家族へ口頭で説明。方針を文書化しておらず、看取りに関する指針が整備されていない。	重度化や終末期に向けた方針の内容を文書化し、家族様等から同意書を得る。重度化や終末期において、施設はどこまで出来るかを明確にする。	面会時にご家族様からの意向を伺えるよう努める。書面にて重度化や終末期に向けた説明を行う。	12 か月
2	16	災害や感染対策について、夜間想定避難訓練が出来ていない。3日以上備蓄品を準備する事が望ましい。	消防署協力のもと年2回、日中、夜間の火災発生を想定した避難訓練を実施する。災害時に昼夜を問わず利用者様が避難できる方法を全職員身につけると共に、地域と連携できるようにする。業務継続計画を作成する。	夜間帯を想定した訓練の実施に向けた実施計画書を作成する。新型コロナウイルス感染症に備え職員間で話し合い、役割分担や動きなどのシミュレーションを継続する。十分な備蓄品の確保。	12 か月
3	21	服薬支援に関するマニュアルが作成されていない。	与薬前には声出しで名前の確認を行う。処方箋の変更や追加がある際は、職員間で情報を確認する。具体的なマニュアルを整備する。	服薬マニュアルを作成し、職員がいつでも見られる場所に掲示、設置する。	3 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。